

# 2017年度(平成29年度) 第18回東北地区大学サッカー選手権大会 兼 平成29年度 第41回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント東北予選

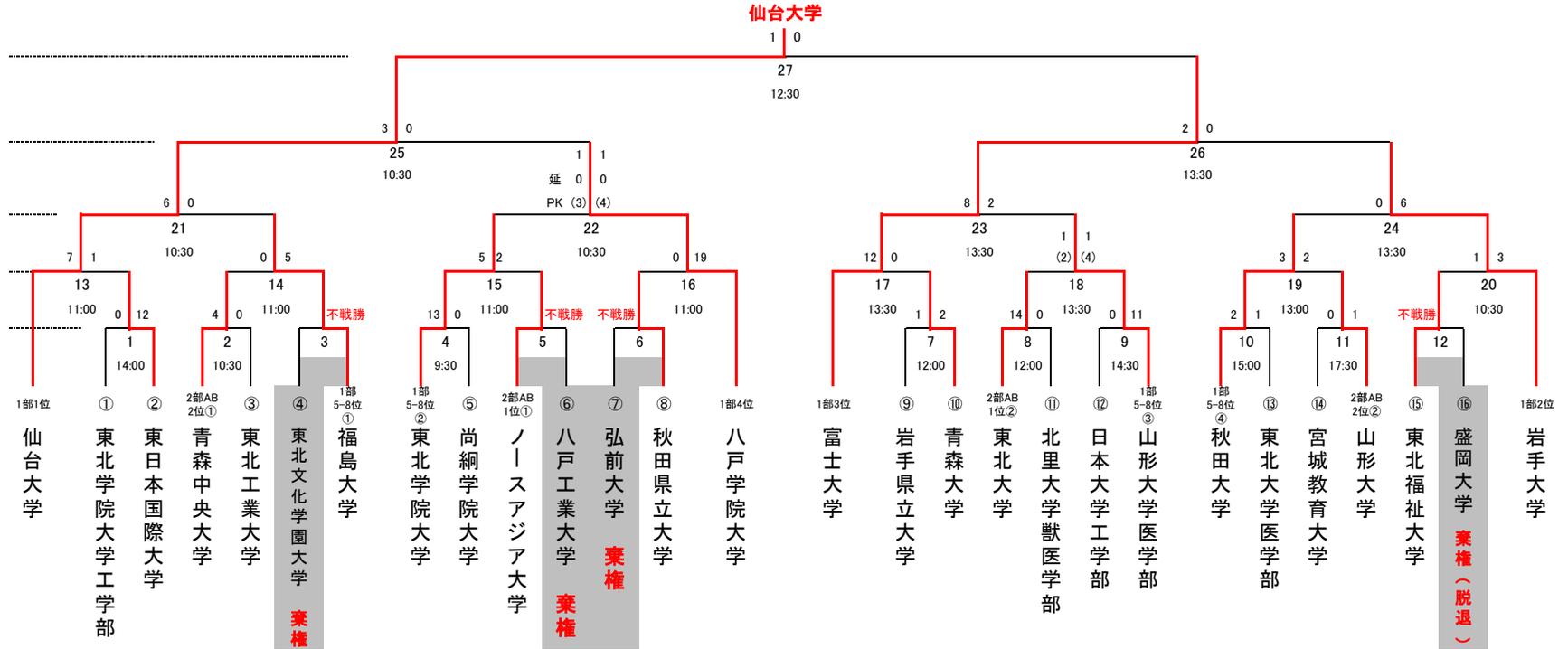
総理大臣杯【大阪】 9月1日、9月4日、9月6日、9月8日、9月10日

■3位決定戦開催については第1回総会にて再協議

\*会場確保状況により日程変更あり

決勝 (岩手)	5月28日(日)
準決勝 (岩手)	5月27日(土)
準々決勝 (宮城)	5月20日(土)
2回戦 (各地域)	5月14日(日)
1回戦 (各地域)	5月13日(土)

★2017全国大会出場1枠



## 2017年度会場

カテゴリー	マッチ番号	主管及び会場
1回戦(各地域)	1.	主管: 仙台大学 会場: 仙台大学サッカー場(人工芝)
	2.(3).	主管: 青森中央学院大学 会場: 弘前運動公園球技場(人工芝)
	4.(5).8.	主管: 東北学院大学 会場: 仙台市泉総合運動公園 泉サッカー場(人工芝)
	(6).7.	主管: 八戸学院大学 会場: 八戸市多賀 ダイハツスタジアム(天然芝)
	9.	主管: 東北大学 会場: 仙台市泉総合運動公園 泉サッカー場(人工芝)
2回戦(各地域)	10.11.(12).	主管: 岩手大学 会場: 岩手フットボールセンター(人工芝)
	13.	主管: 仙台大学 会場: 仙台大学サッカー場(人工芝)
	14.	主管: 青森中央学院大学 会場: 弘前運動公園球技場(人工芝)
	15.	主管: 東北学院大学 会場: 松島フットボールセンターPI(人工芝)
	16.17.	主管: 八戸学院大学 会場: 八戸市多賀 ダイハツスタジアム(天然芝)
準々決勝(宮城)	18.	主管: 東北大学 会場: 松島フットボールセンターPI(人工芝)
	19.20.	主管: 岩手大学 会場: 岩手フットボールセンター
	21.24.	主管: 東北大学 会場: みやぎ生協めぐみ野サッカー場A
準決勝(岩手)	22.23.	主管: 東北学院大学 会場: みやぎ生協めぐみ野サッカー場B
	25.	主管: 岩手県内大学 会場: いわぎんスタジアムA
3位決定戦	会場確保難の状況	主管: 会場( )
決勝(岩手)	27.	主管: 岩手県内大学 会場: いわぎんスタジアムA

## 留意事項

- ・加盟27チーム 学院工、山形医、東北医の参加を認める。但し、全国大会への出場権を保有しない。
- ・参加26チームを超える場合は、1部6位5位4位3位2位1位の順に山を増やす。
- ・大学リーグ 1部・2部AB2位まではシードとし、順位枠により抽選する/固定枠とする。 ※2016年度結果を反映。
- ・2部AB3位以降を抽選で決める
- ・1~2回戦は、大学リーグ1部シード校を主管とすることを原則とするが、会場が重複して対応の可能性が低い場合は地域バランスを考慮する。
- ・準々決勝以降の主管は会場確保状況により地域バランスを考慮し割り当てる。
- ・1回戦~2回戦は同地域内での開催(同会場が理想)、準決勝と決勝も同様、仙台・盛岡での隔週開催及び隔年開催とする。
- ※2017年度予定では決勝戦は岩手県または他県開催。福島・青森開催等も再考したい。各地会場確保次第で検討。
- ・決勝トーナメントは、5月中旬以降の開催とし、遅くとも決勝は6月第1週までとする。
- ・トーナメント表の番号は、マッチ番号である。
- ・1回戦~2回戦までは90分で勝敗がつかない場合にはPK戦にて勝敗を決する。
- ・準々決勝~決勝戦は90分で勝敗がつかない場合には30分間の延長戦を行い、それでも勝敗がつかない場合にはPK戦にて勝敗を決する。
- ★<提案1;承認.1月22日>2016年度まではリーグ戦結果から、1部1位-8位、2部AB1位-2位はシード枠を決めていたが、翌年度トーナメント戦をリーグ戦順位反映が強すぎるため1位-4位固定枠、5位-8位での抽選(枠あり)、2部AB-1位/2位での抽選(枠あり)を行い、最後に2部AB3位以下の抽選を行う。

★<提案2;再協議/第1回総会再協議>2018年度大会を、前年度リーグ戦結果を総理杯予選のシードになっていたが、3位決定戦を行い4位までのシード枠、ベスト8敗退チームは抽選で4枠を決め、その他はフリー抽選にする。  
 総理大臣杯予選の結果は総理大臣杯予選に反映、リーグ戦結果はリーグ戦に反映する。